

fabrica HOLDINGS

株主通信

2025年3月期報告書

2024.04.01 ▶ 2025.03.31

- 01 | 株主の皆様へ
- 02 | 2025年3月期の業績
- 03 | セグメント別の状況
- 04 | TOPICS
- 05 | 株式情報
- 06 | 会社情報

BUSINESS REPORT 2025



01 | 株主の皆様へ

株式会社ファブリカホールディングス
代表取締役社長CEO 谷口政人

TOP MESSAGE

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは「デジタルの力で新たな価値を創造し、あらゆる組織と人々に貢献する」をミッションに掲げ、BtoB領域においてインターネットサービスを提供してまいりました。2025年3月期は、SMS業界における競争激化の影響を受けながらも堅調に成長し、過去最高の売上高を更新することができました。これもひとえに株主の皆様の変わらぬご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

近年、生成AI技術の飛躍的な進化が、ビジネスや社会の在り方を大きく変えつつあります。当社グループにおきましても、子会社Sparkle AI株式会社を中核にAI領域の研究開発を推進しており、2026年3月期より戦略投資事業として「AI事業」を新たにセグメント化いたしました。AIを活用したプロダクト開発と業務効率化を通じて、グループ全体の競争力強化を図ってまいります。

また、持株会社体制へ移行し1年が経過いたしました。引き続き、本体制のもとグループの総合力を高め、環境変化への機動的な対応および事業拡大を実現することで、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

今後も新たな課題に果敢に挑戦し、ステークホルダーの皆様から信頼される企業であり続ける所存です。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

売上高は過去最高を更新。成長投資を進めながら安定的な利益を創出

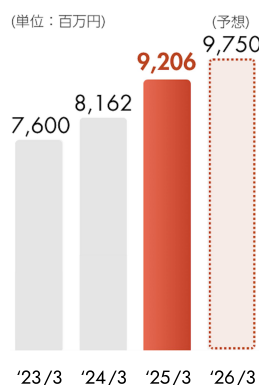
2025年3月期における売上高につきましては、92億600万円（前期比12.8%増）、営業利益につきましては、11億600万円（同3.3%増）、経常利益につきましては、11億1,600万円（同2.6%増）と前期比で増収増益となりました。

一方で、親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として投資有価証券売却益を計上したものの、特別損失として投資有価証券評価損、連結子会社が保有するソフトウェア等について減損損失を計上した結果、3億3,100万円となり、前期比で50.8%の減益となりました。

売上高

9,206 百万円

前期比 **12.8% 増** ▲



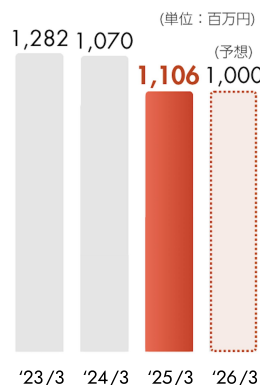
9,750 百万円

前期比 **5.9% 増**

営業利益

1,106 百万円

前期比 **3.3% 増** ▲



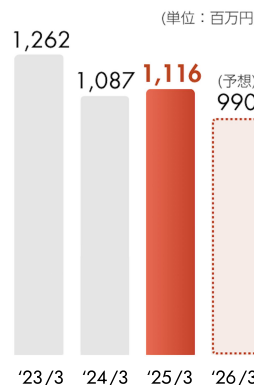
1,000 百万円

前期比 **9.6% 減**

経常利益

1,116 百万円

前期比 **2.6% 増** ▲



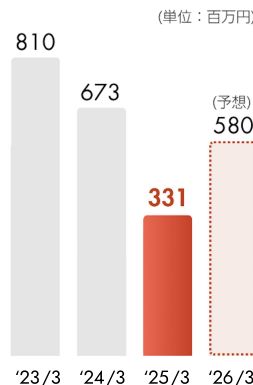
990 百万円

前期比 **11.3% 減**

親会社株主に帰属する 当期純利益

331 百万円

前期比 **50.8% 減**



580 百万円

前期比 **74.9% 増**

次期業績予想

check

既存事業の安定成長により売上の伸長を見込む一方、新セグメントであるAI事業および人材への積極投資を予定しており、**通期業績予想としては増収減益を計画**

主要連結経営指標

	'23/3	'24/3	'25/3
1株当たり当期純利益 (円)	159.44	125.86	61.77
自己資本比率(%)	67.5	67.5	67.6
総資産 (百万円)	4,702	5,303	5,379
純資産 (百万円)	3,178	3,597	3,663
1株当たり純資産 (円)	595.57	660.82	676.93

株価チャート

2024年4月1日～2025年3月31日



SMSソリューショングループ

法人向けSMS配信サービス
「メディアSMS」の提供・販売

売上高

5,569 百万円 +15.7%

前期比

営業利益

1,549 百万円 +16.5%

前期比

業績のポイント

- 法人向けSMS配信サービス「メディアSMS」の導入企業が堅調に拡大
- 既存顧客の利用拡大が業績成長に引き続き寄与

60.5%

2025年3月期
売上高構成比

今後の課題・取組み

- 新規開拓と既存顧客への提案力を高め、「メディアSMS」の配信数シェアNo.1を継続
- 代理店営業やCX体制を強化し、AI・音声商材活用で法人向けコミュニケーション領域を深耕

U-CARソリューショングループ

中古車販売業務支援クラウドサービス
「symphony」の提供・販売

売上高

1,422 百万円 +5.0%

前期比

営業利益

271 百万円 △23.0%

前期比

業績のポイント

- 「symphony」契約社数が順調に増加し、売上成長を牽引
- プロダクト改善と営業活動強化により解約率が改善
- 営業利益は成長投資を継続し減益

15.5%

2025年3月期
売上高構成比

今後の課題・取組み

- 自動車アフターマーケット領域での事業展開を進め、対象顧客の母数を拡大
- 2025年上半期に自動車整備業務支援システム「Quicar（クイッカー）」、下半期に業者間取引サービスをリリース予定

インターネットサービスグループ

他セグメントへのWEB集客支援／自社メディアの運営
／EC事業者向けCRMプラットフォームの提供

売上高

372 百万円 +16.9%

前期比

営業利益

82 百万円

業績のポイント

- YouTubeチャンネル「CARPRIME」の視聴者拡大が集客とブランド認知に貢献
- 「アクションリンク」が黒字転換し、収益基盤を確立

4%

2025年3月期
売上高構成比

TOPICS

- 「アクションリンク」が「Treview CRMツールカテゴリーレポート2025 Winter」で顧客満足度No.1を獲得
- 「アクションリンク」がニーズに対応した機能追加を行い、顧客満足度が向上

オートサービスグループ

事故損害を受けた自動車の修理・代車貸出・レッカーサービスの提供／自動車整備および中古車販売事業

売上高

1,873 百万円 +9.8%

前期比

営業利益

18 百万円 △78.5%

前期比

業績のポイント

- 価格透明性や顧客利便性を重視した付加価値をさらに向上
- 業者向け販売における貸倒引当処理を実施したことにより、一時的に営業損失を計上

20%

2025年3月期
売上高構成比

TOPICS

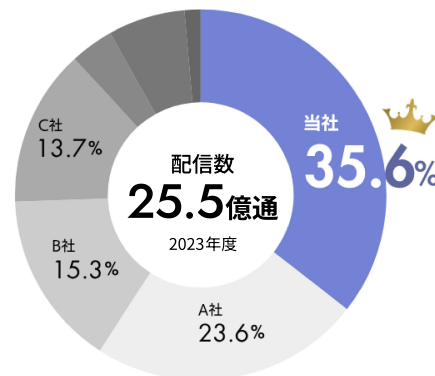
- 愛知県岡崎市に「岡崎営業所」を2025年5月8日に新設し、三河エリアの事故修理対応体制をさらに強化

「メディアSMS」が国内市場で **4年連続シェアNo.1** 国内外含む総市場でも **2年連続シェアNo.1** を獲得しました

デロイトトーマツミック経済研究所(株)発行の「ミックITリポート2024年11月号」において、国内法人市場の配信数シェアで4年連続No.1、国内・海外総市場でも2年連続No.1を獲得いたしました。

これは、長年にわたるお客様からのご支持と、多様な業種・業態の有力企業への用途開発・導入支援の成果です。その結果、「メディアSMS」の導入社数は2025年5月末時点で累計6,500社を突破いたしました。

今後も、お客様のニーズに最適化したソリューションを提供し、SMS配信サービスのリーディングカンパニーとして、更なるサービス向上と市場の発展を牽引してまいります。



オートレックス(株)を100%子会社化し、 中古車流通領域における事業シナジーを加速

オートレックス(株)は、中古トラックの販売・買取を行う全国の事業者が集まる情報掲載サイト「トラックバンク」などを運営しており、国内最大級の掲載台数と幅広い顧客基盤、豊富な専門知識を有しています。これらは当社グループの強みであるデジタル技術やソリューション開発力との親和性が高く、両者の経営資源とケイパビリティを統合することで、大きなシナジーを創出できると判断いたしました。

営業拠点や既存事業との連携を通じ、更なる販売網の拡充とサービス向上を図り、業界全体の活性化に貢献してまいります。



会社情報

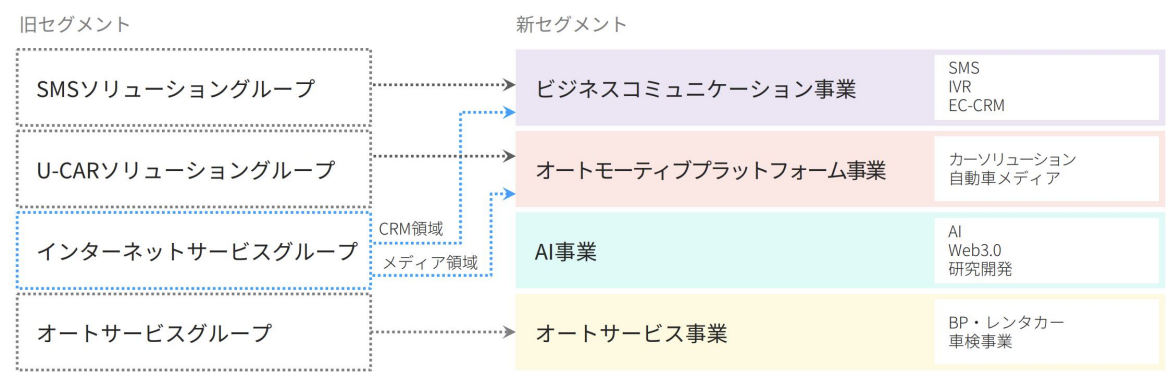
会社名	オートレックス株式会社	設立	2013年11月
代表者	代表取締役社長 近藤賢司	出資比率	(株)ファブリカホールディングス100%
本社所在地	東京都港区赤坂1-11-30 赤坂1丁目センタービル9F (株)ファブリカホールディングス内		
事業内容	トラックバンク.net、パーツバンク.net、重機ボックス.net、ハコボーネットの運営・管理		

成長戦略の明確化を目的に、セグメント区分の見直しを実施

2026年3月期より、事業環境や社会の変化に柔軟に対応していく事業内容を踏まえ、各セグメントの事業領域及び戦略を明確化することを目的としてセグメント区分の見直しを実施いたします。

WEBサービスを担っていた従来の「インターネットサービス」のセグメントを廃止し、CRM領域は「ビジネスコミュニケーション事業」、メディア領域は「オートモーティブプラットフォーム事業」へ再編成いたします。

さらに、成長戦略の一環としてAI関連事業を独立させ「AI事業」を新セグメントとして設定し、投資方針や資源配分の透明化を図ってまいります。



Sparkle AI(株)、日本初の音声AIエージェント構築プラットフォーム「project: On（プロジェクト・オン）」を発表

本プラットフォームは、人手不足や多言語対応が求められる業務負荷の高い領域を対象に、音声AIを活用して業務を効率化するソリューションです。音声AIが顧客対応・情報提供・手続き案内などを24時間対応・多言語対応で自動化し、人件費削減と顧客満足度向上を同時に実現します。

「onBridge（オン・ブリッジ）」と「onVoice（オン・ボイス）」の2つのサービスから構成されるこの革新的なプラットフォームは、様々な業界における音声AIエージェント導入を飛躍的に加速し、急成長が予測される日本の音声AI市場における主導的ポジションの確立を目指します。

第1弾 《2025年7月リリース予定》

onBridge（オンブリッジ）

AIと電話をワンストップで接続するインフラ

- 音声AIエージェントと電話回線を簡単に接続するクラウド基盤
- 従来の方法より短期間で電話とAIの統合を実現する

第2弾 《2025年9月リリース予定》

onVoice（オンボイス）

日本初、音声AIエージェント構築プラットフォーム

- 技術知識不要で音声AIエージェントを構築できる国内初のノーコード/ローコードプラットフォーム
- 日本語特有の言語ニュアンスに完全対応し、様々な業界・用途に合わせたカスタマイズが可能

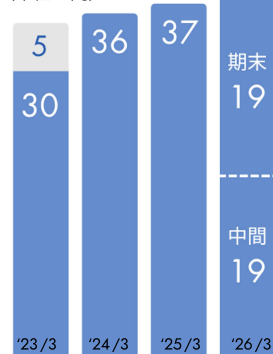
株主還元

前期から1円増配し
1株当たり**38円**の
年間配当を実施予定

2026年3月期の配当につきましては、中間配当制度を導入し、中間・期末で1株当たり19円ずつ実施する予定です。

■ 普通配当 ■ 記念配当

(単位：円)



株式の状況

2025年3月末 現在

発行可能株式総数	19,924,000株
発行済株式総数	5,475,400株 うち 自己株式 104,301株
株主数	2,443名

大株主（上位10名）

2025年3月末 現在

株主名	持株数	持株比率
LINEヤフー株式会社	866,000株	16.12%
株式会社インディゴベース	680,000株	12.66%
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NON TREATY CLIENTS ACCOUNT	384,300株	7.15%
谷口政人	371,700株	6.92%
奥岡征彦	358,500株	6.67%
近藤智司	338,900株	6.30%
Goldman Sachs Bank Europe SE, Luxembourg Branch	280,700株	5.22%
株式会社SKコーポレーション	276,000株	5.13%
木下圭一郎	162,700株	3.02%
日本マスタートラスト信託銀行株式 会社（信託口）	158,200株	2.94%

持株比率は自己株式（104,301株）を控除して計算しています

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	4193
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日から3ヶ月以内
基準日	毎年3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
幹事証券会社	東海東京証券株式会社
公告の方法	電子公告（当社のホームページ https://www.fabrica-hd.co.jp/ に掲載いたします。） ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

INFORMATION

当社のホームページでは、IR関連情報のほか、最新のニュース、会社案内、事業・サービス紹介など、株主・投資家の皆様に役立つ豊富な情報を掲載しております。

下記URLもしくは左記のQRコードからご確認ください。

<https://www.fabrica-hd.co.jp/>



会社概要

会社名	株式会社ファブリカホールディングス
英文表記	Fabrica Holdings Co., Ltd.
本社所在地	東京都港区赤坂1-11-30 赤坂1丁目センタービル9F
設立	1994年11月
資本金	657百万円
従業員数	212名（2025年3月末時点）
子会社	株式会社ファブリカコミュニケーションズ 株式会社メディア4u Sparkle AI株式会社 オートレックス株式会社
事業内容	SMS配信ソリューション事業 自動車業務支援システム開発・販売事業 インターネットメディア事業 WEBマーケティング事業 AI関連事業 自動車整備・レンタカー事業

役員の状況

2025年6月末 現在

代表取締役社長CEO	谷口政人
取締役副社長	近藤智司
取締役CFO	岩館 徹
取締役CTO	渡辺友太
取締役	奥岡征彦
社外取締役（独立役員）	杉山浩一
社外取締役（独立役員）	鬼頭耕平
常勤監査役（社外監査役）	中山敦彦
社外監査役	杉山賢一
社外監査役	遠山健志

NEWS ハイライト 2024年4月～2025年3月

2024 / 04	持株会社制によるグループ経営体制に移行、(株)ファブリカホールディングスへ商号変更
06	「symphony」・「車選びドットコム」がサービス提供開始から20周年 「アクションリンク」にワンクリックで顧客分析ができる「鉄板レポート®」機能を追加
08	中古電気自動車（EV）の電池の状態を診断する実証事業を開始
09	Sparkle AI(株)、SMS認証を活用し簡単に 仮想通貨ウォレットを開設できる新サービス「finestt(ファイネスト)」を発表
11	「メディアSMS」が国内市場で4年連続シェアNo.1、国内外含む総市場でも2年連続シェアNo.1を獲得 「TeleForce」にAI機能を実装、革新的な大型アップデートを発表 「アクションリンク」が総務省後援「ASPICクラウドアワード2024」にて「基幹業務系ASP・SaaS部門」のASPIC会長賞を受賞
12	「メディアSMS」の導入社数が累計6,000社を突破
2025 / 01	「アクションリンク」が「ITreview CRMツールカテゴリーレポート2025 Winter」で顧客満足度No.1を獲得
02	(株)メディア4u、七十七デジタルソリューションズ(株)とDX推進を加速する業務提携の開始 「メディアSMS」とハイパーオートメーションツール「Yoom」がAPI連携を開始
03	「車選びドットコム」YouTubeチャンネル登録者数25万人突破 「厳選中古車ショッピング」がBest Store Awards 2024にて「自動車、オートバイ車体プラン賞」を12年連続受賞
04	成長戦略の明確化を目的に、セグメント区分の見直しを実施 DXスタートアップに特化したVC「Gazelle Capital 3号投資事業有限責任組合」に出資 AI領域の創業期スタートアップへ積極投資を行う「Delta X1号ファンド」にLP出資を実施 「TeleForce」大規模アップデートで電話DXを加速～電話対応を“属人業務”から“仕組み”へ～
05	オートレックス(株)を子会社化
04	钣金塗装・レンタカー「ファブリカ」が愛知県岡崎市にオープン 「symphony」が輸出サイト「CardealPage」と業務提携し海外販路を拡大
05	Sparkle AI(株)、日本初の音声AIエージェント構築プラットフォームを発表 (株)メディア4uとユニロボット(株)、AI音声コミュニケーションと通信インフラを活用した業務提携に向け基本合意

■ 本社	■ ビジネスコミュニケーション事業	■ オートモーティブプラットフォーム事業	■ AI事業	■ オートサービス事業
------	-------------------	----------------------	--------	-------------